

頸椎の手術（前方）を受ける患者さんへ



患者名	様		担当医	担当看護師							
経過	手術前日	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6～7日目	術後8～14日目	術後15日目～
日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/ ~ /	/ ~ /	/
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術の必要性が理解でき手術を受け入れることができる 不安の軽減ができ、手術にのぞむことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 体温、脈、血圧が安定する 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みをコントロールできる 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みをコントロールできる 病棟内歩行ができる 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みをコントロールできる 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みをコントロールできる 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みをコントロールできる 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みをコントロールできる 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みをコントロールできる 	<ul style="list-style-type: none"> 退院に向けて準備ができる 	<ul style="list-style-type: none"> 退院に向けて準備ができる
治療処置		<ul style="list-style-type: none"> 体温、脈、血圧を測ります 血栓予防のために弾性ストッキングを履きます 手術用の寝間着に着替えます 	<ul style="list-style-type: none"> 創の中に血が溜まらないように管が入っています 1時間ごとに体温、脈、血圧を測ります 頭に装具を付けています 	<ul style="list-style-type: none"> 管を抜きます 	<ul style="list-style-type: none"> 管を抜きます 	<ul style="list-style-type: none"> 管を抜きます 	<ul style="list-style-type: none"> 管を抜きます 	<ul style="list-style-type: none"> 管を抜きます 	<ul style="list-style-type: none"> 管を抜きます 	<ul style="list-style-type: none"> 術後10～14日目を目標に創の処置が終了します 	<ul style="list-style-type: none"> 術後10～14日目を目標に創の処置が終了します
食事	<ul style="list-style-type: none"> 別紙で説明します 	<ul style="list-style-type: none"> 絶飲食 	<ul style="list-style-type: none"> おならが出たら水分摂取、昼食から病院食がでます 流動食から開始します 	<ul style="list-style-type: none"> 3分粥 	<ul style="list-style-type: none"> 5分粥 	<ul style="list-style-type: none"> 7分粥 	<ul style="list-style-type: none"> 全粥 	<ul style="list-style-type: none"> 普通食を再開します 	<ul style="list-style-type: none"> 普通食を再開します 	<ul style="list-style-type: none"> 普通食を再開します 	<ul style="list-style-type: none"> 普通食を再開します
薬剤	<ul style="list-style-type: none"> 薬剤師が普段飲んでいるお薬を確認します 内服薬の確認をします 定期的の飲んでお薬をお預かりします 		<ul style="list-style-type: none"> 持続点滴を行います 抗生物質の点滴を1日3回行います 痛み止め（坐薬、筋肉注射、飲み薬）を追加して臨時に使うことができます 看護師におたずねください 	<ul style="list-style-type: none"> 抗生物質の点滴を1日3回行います 痛み止め（坐薬、筋肉注射、飲み薬）を追加して臨時に使うことができます 看護師におたずねください 	<ul style="list-style-type: none"> 痛み止め（坐薬、筋肉注射、飲み薬）を追加して臨時に使うことができます 	<ul style="list-style-type: none"> 痛み止め（坐薬、筋肉注射、飲み薬）を追加して臨時に使うことができます 	<ul style="list-style-type: none"> 痛み止め（坐薬、筋肉注射、飲み薬）を追加して臨時に使うことができます 	<ul style="list-style-type: none"> 痛み止め（坐薬、筋肉注射、飲み薬）を追加して臨時に使うことができます 	<ul style="list-style-type: none"> 痛み止め（坐薬、筋肉注射、飲み薬）を追加して臨時に使うことができます 	<ul style="list-style-type: none"> 痛み止め（坐薬、筋肉注射、飲み薬）を追加して臨時に使うことができます 	<ul style="list-style-type: none"> 痛み止め（坐薬、筋肉注射、飲み薬）を追加して臨時に使うことができます
検査			<ul style="list-style-type: none"> 採血があります 	<ul style="list-style-type: none"> 採血があります 					<ul style="list-style-type: none"> 術後7日目に採血、レントゲンがあります 	<ul style="list-style-type: none"> 術後14日目に採血、レントゲンがあります 	
安静リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません 		<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静です 自分で体の向きを変えられません 看護師が介助しますのでナースコールしてください 手足の屈伸運動を履たまましましょう 	<ul style="list-style-type: none"> ベッド上に座ることができます 歩行器で歩行開始 最初は医師、看護師が付き添います 					<ul style="list-style-type: none"> 創の痛みや状態に応じリハビリを開始します 		
トイレ			<ul style="list-style-type: none"> 尿管が手術中に入ります 	<ul style="list-style-type: none"> 歩行ができたら尿管を抜きます 看護師と一緒にトイレまで行きます 痛みに応じてオムツ、尿器、ポータブルトイレも使用できます 							
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 普段どおりにシャワーで全身を洗ってください 	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴はできません 		<ul style="list-style-type: none"> ベッドに覆たまま看護師がタオルで体を拭きます 洗面用の蒸しタオルを朝、夕お渡しします 					<ul style="list-style-type: none"> 創にテープを貼ったままシャワー浴ができます 		
説明指導	<p style="background-color: yellow;">手術オリエンテーション</p> <p>※説明の日程は変更になることがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> 担当医が手術について説明します 麻酔医が麻酔について説明します 手術同意書、麻酔同意書をお渡しします 看護師が入院、手術準備、術後の注意点について説明します 署名後の同意書は看護師へお渡しください 	<ul style="list-style-type: none"> 手術中、ご家族に貴重品の管理をお願いします 手術待合室は本館3階にあります 	<ul style="list-style-type: none"> 医師が術後の説明をします 						<ul style="list-style-type: none"> 医師、看護師、薬剤師が退院後の生活やお薬に関する説明をします 	<ul style="list-style-type: none"> 医師、看護師、薬剤師が退院後の生活やお薬に関する説明をします 	<ul style="list-style-type: none"> わからないことがあれば何でもきいてください

※ この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により手術後の経過は様々です。この表より達成が遅れると治りが悪いということではありません。
 ※ ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。